



★コラム

★5月カレンダー

NPO 法人

やまがた絆の架け橋ネットワーク



NPO法人やまがた絆の架け橋ネットワーク代表理事の早坂信一が語るコラム 27

## 「禍転じて福と為す」

皆さんこんにちは。平成30年度も終わり、短い平成31年度が始まり、間もなく令和元年が始まります。昨年度は予定していた事業も無事終了し、また多くの皆さんから「福島こころの公民館 fucco」を利用いただき、大変ありがとうございました。このお便りが届くころは、もう新しい時代が始まる寸前のころだと思います。私の地元の寒河江市では、新天皇御即位をお祝いして寒河江八幡宮のお神輿が街を練り歩きます。私も神輿會の役員として記念品の制作に追われているところです。皆さんは令和元年の初日、何をされる予定でしょうか。

さて今年に入り、しばらくこのコラムをお休みしておりましたので、新年度とともに新たなスタートをしようといういろんな構想を描いていたところだったのですが、これまで福島こころの公民館を支援してくださっていた方々が、少しずつ支援を終了するようになってきました。頼みの綱である助成金や補助金も現在のところまだ1件も獲得できていません。これまで関係者との話し合いでは民間家賃補助が終了した時点で「fucco」のような交流拠点のニーズ（利用者）はなくなるのではないかと、補助が終わればみんな帰還するのではないかと、という意見が多く言われておりました。しかし、大方の予想は大きく外れ、避難を継続するかどうかは補助があるかないかではない、という結論が明らかになりました。ところが、多くの支援組織（民間、行政含む）は家賃補助が終わるタイミングで支援を終える（あるいは別な方向に切り替える）ことを予定していたところもあったというのが現実でした。もっとも、fucco の運営を始めてから3年、いろんな方々に助けていただいてここまで運営を継続してこれました。継続して支援を受けられなかったことは残念ですが、これまでの支援に感謝し敬意を表したいと思います。

さて、今年度はもう少し fucco の運営は続けていきたいと考えています。しかし残念ながらまだ予算が立てられない状況です。少なくとも今までと同じような運営は厳しいとの見込みから、開場日や開場時間の短縮や無料だったイベントの参加費なども検討しなければならないかもしれません。しかし、何より一番必要なのは皆さんの支持です。皆さんの避難生活において fucco は必要不可欠なものであると、皆さんの意思表示が何よりの力になります。是非、「福島こころの公民館 fucco」を利用いただき、皆さんの声を寄せてください。そして、それがまだ我々となつがっていない支援に結び付くことを願っております（そうなるように頑張っていきます）。

是非、皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。



月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8 ●おしゃべりサロン 11:45～17:45	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

数年ぶりに霞城公園でお花見をしました。ポカポカ陽気で晴れた空の下で食べるお弁当とお団子。みんなでのおしゃべり。とても楽しい時間を過ごしました。続きましては10連休！道路や観光地、どうなるのかな？と想像もつきませんが、どうにか楽しみたいな～と思いながら、どれだけ家事に追われるのか…といささかの不安。

次のコラムは「令和元年」になるんですね。二度目の元号越え！  
3つの時代を渡ることになるのか(笑)

**福島こころの公民館 fucco (ふっこ)**  
 〒990-0022 山形市東山形2丁目1-19  
 TEL: 023-674-6013  
 WEB: <http://kakehasi.jp/n/kouminkan/>  
 MAIL: [fucco@kakehasi.jp](mailto:fucco@kakehasi.jp)  
 開設時間: 平日 9:30～16:30